

# 令和5年度 事業報告

## 1. 井上靖記念文化賞授与事業

第7回井上靖記念文化賞は、令和5年11月1日から報道機関及び文化芸術団体等を通じて候補者の推薦を募集し、令和6年2月17日に開催した選考委員会において、写真家の石内都氏を井上靖記念文化賞に、漫画家の安彦良和氏を特別賞に決定しました。

石内氏は、『Mother's』のシリーズや広島の平和記念資料館の遺品をモチーフにしたシリーズは、既に高く評価されているが、平和の重要性が増している今の時代だからこそ、本賞の贈賞による再評価が必要とされていること、安彦氏は「日本を代表するアニメである『機動戦士ガンダム』のキャラクターデザインや作画監督を務めたことに留まらず、『虹色のトロツキー』や『ヤマトタケル』、『ナムジ』といった、物語性が深く、歴史観のある作品を手掛け、漫画の世界に革新をもたらしたこと」による受賞となった。

贈呈式は令和6年5月18日（土）に旭川市において開催する予定<sup>1</sup>。

## 2. 日本文化・文学研究助成事業

- 井上靖文学の研究団体である「井上靖研究会」の研究誌『井上靖研究』の刊行、ホームページ管理などの助成を行った。
- 平成27年度からベトナムにおける日本文学、文化の研究振興のため、国際交流基金ベトナム日本文化交流センターと共同開催している「井上靖賞日本文学研究論文コンテスト」は、応募総数19件の中から研究者部門2件、学生部門2件を入賞作品として決定し、令和5年12月9日に授賞式を行った。

## 3. 遺品・愛蔵品保存・公開事業

- 本財団のホームページを更新・管理した。
- 旭川市井上靖記念館における企画展の共催
  - ・ 第1回企画展 『井上靖の描いた戦国武将』  
令和5年5月27日～9月24日
  - ・ 第2回企画展 『普遍言語へー私人・吉増剛造の世界展』  
令和5年10月7日～令和6年1月8日
  - ・ 第3回企画 『井上靖 人と文学14 記者から作家へ』  
令和6年2月3日～6月2日
- 静岡県長泉町井上靖文学館における開館50周年記念企画展の後援
  - ・ 第1弾『井上靖と芥川賞』  
令和5年3月18日～9月12日
  - ・ 第2弾『わたしを変えた井上靖のことば』  
令和5年9月16日～令和6年3月12日

---

<sup>1</sup> 贈呈式は、令和6年5月18日（土）、旭川市にて開催されました。贈呈式後、写真家石内都氏は「横須賀から『ひろしま』へ 私写真と戦後史」、漫画家の安彦良和氏は「古今の歴史を描く」というテーマで、受賞記念講演会を行いました。

・ 第3弾『井上靖のメッセージ 遺したい50の名言』

令和6年3月16日～9月17日

- 令和5年11月25日，静岡県長泉町井上靖文学館にて開館50周年記念式典が開催され，彫刻家堤直美氏制作による井上靖ブロンズ像除幕式，女優山本陽子氏の「しろばんば」朗読会が行われました。
- 鳥取県日南町総合センター  
センター内の井上靖文学室への物品貸出

#### 4. 近代文学資料収集・調査研究事業

- 日本近代文学館との共同事業により，日本近代文学に関する蔵書・資料・アルバム・書簡等の収集整理を行った。
- 井上靖の資料収集・調査研究を行っている当財団機関誌『伝書鳩』第24号を発行した。

#### 5. 講演会等開催事業

- 第12回「井上靖記念館エッセーコンクール」(主催：旭川市教育委員会，井上靖記念館(特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会)，北海道新聞社)を共催。応募総数261作品の中から中学の部6点，高校の部6点を入賞作品として決定し，令和5年12月10日に表彰式を行った。
- 井上靖追悼事業「あすなる忌」(主催：伊豆市，伊豆市教育委員会，井上靖ふるさと会)への後援，助成。  
令和6年1月28日に実施された「あすなる忌」において，伊豆市湯ヶ島熊野山墓地での墓参，天城会館にて行われた「井上靖コンクール」など開催に係る経費の助成を行った。  
「井上靖コンクール」では読書コンクール，風景画部門にて応募総数455点から入賞した12作品の表彰式が行われ，また女優栗原小巻氏による「あすなる物語」の朗読会が行われた。

#### 6. その他

- 当財団より，井上靖文学館開館50周年記念プロジェクトに関し，長泉町へ50万円の指定寄附を行いました。

なお，令和5年度 事業報告には，一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第199条が準用する同第123条，及び同法施行規則第34条第3項に規定する附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。

以 上